



低圧ケーブル直線接続用
常温収縮チューブ

シュリット

CVT/EM-CET/CV 単心/EM-CE 単心

工場・商業施設・オフィスビル等、建物の低圧ケーブル（600V 以下）の直線接続にご使用頂けます。



性能規格

商用耐電圧	3.5kV/10 分間（通電温度上昇後は 1.0kV/10 分間）に耐えること
通電温度上昇	105℃/3 時間、3 回で異常のないこと
気密（外圧）	98KPa/1 時間で内部浸水がないこと

※性能は JCAA K1101 「600V 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用接続部性能基準」に準拠

POINT

- ・コアを引っ張れば収縮するので、施工時間が短縮できます。
- ・施工が簡単なので、狭所等でも使用可能です。
- ・施工品質の均一化が図れます。
- ・一時的な水没環境にも対応できる防水性です。
- ・環境に配慮した材質で、エコケーブルにも使用可能です。



ヨツギ株式会社

本社 / 大阪支店 TEL:06-6532-0161 (代)
名古屋支店 TEL:052-931-2551 (代)
広島支店 TEL:082-247-2678 (代)

URL

<https://www.yotsugi.co.jp>

本社 / 東京支店 TEL:03-3563-5611 (代)
九州支店 TEL:092-526-6111 (代)
仙台営業所 TEL:022-235-0288 (代)

※改良・改善のため、予告なく仕様を変更することがあります。

2023 年 9 月

電工プロ用品館

有ったらいいながきと有る
<https://www.yotsugionline.shop/>

ご購入はこちらから



ヨツギの通販サイト
【電工プロ用品館】

アクセスはこちらから»



■ ラインアップ ■

導体断面積 (mm ²)	型番
8	YS-830-71-01
14	YS-830-71-02
22	YS-830-71-03
38	YS-830-71-04
60	YS-830-71-05
100	YS-830-71-06
150	YS-830-71-07
200	YS-830-71-08
250	YS-830-71-09
325	

■ 施工手順 ■

施工手順動画は
こちらから →



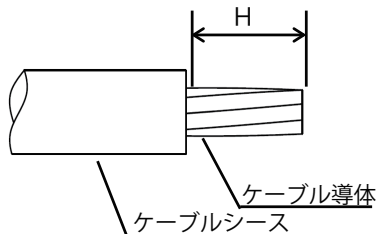
■ キットの構成 ■

内容
構成
常温収縮チューブ 3本 絶縁シート 3枚 圧着スリーブ 3本

① ケーブル導体の剥き出し

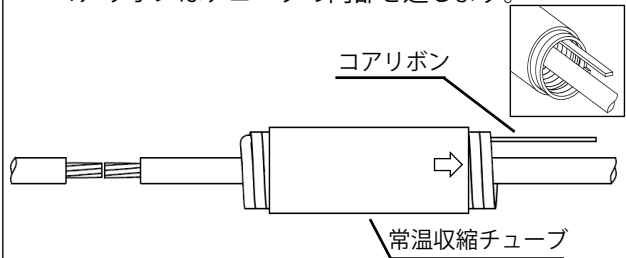
導体を表に示す寸法に剥き出します。

ケーブルサイズ 【mm】	導体H 【mm】
8	15
14	
22	
38	
60	20
100	
150	
200	30
250	
325	



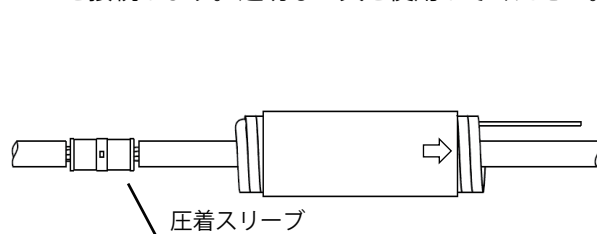
② 常温収縮チューブの挿入

常温収縮チューブをケーブルに挿入します。
コアリボンはチューブの内部を通します。



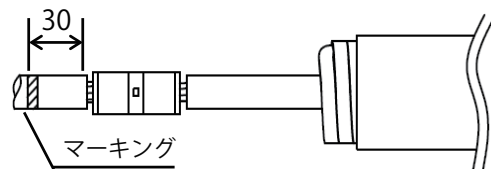
③ 導体の接続

ケーブルサイズに合った圧着スリーブでケーブル同士を接続します。適切な工具を使用してください。



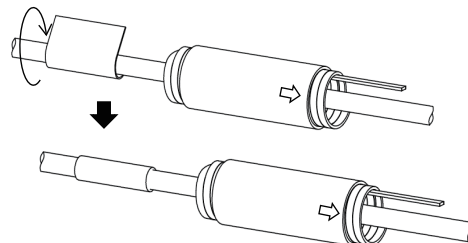
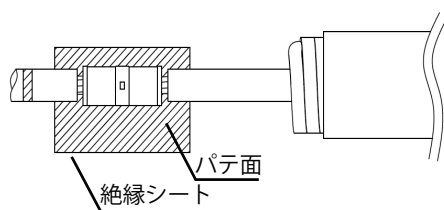
④ 常温収縮チューブ取付位置のマーキング

常温収縮チューブを挿入していない側のケーブルシースの端部から30mmの位置に、テープやマジック等でマーキングをします。



⑤ 絶縁シートの巻き付け

絶縁シートの中央が圧着スリーブの中央にくるようにセットします。
絶縁シートを軽く引っ張りながら、シートが密着するように巻き付けます。



⑥ 常温収縮チューブの取付 (コアリボンの引抜)

マーキング位置にチューブ先端を合わせ、先端が収縮するまでチューブ本体を時計回りに回転させながら、コアリボンをまっすぐ引っばります。

先端が収縮したらチューブ先端がマーキング位置に合うようにチューブをずらしします。

チューブ先端の収縮後、コアリボンを反時計回りに回転させながらコアリボンを引き抜き、チューブを収縮させます。

最後に表示シールを剥がし、チューブ表面に傷などの異常がないか確認します。

